

4K・8Kのスケジュール

		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2020年
新たな衛星	BS				BS衛星 打ち上げ 2017年後半 BSAT-4a	4K・8K実用放送 BS左旋	4K・8K実用放送拡充 (放送チャンネルの追加割当) BS左旋
	110°CS			110度CS衛星 打ち上げ 2016年上期 JCSAT-15	4K試験放送 110°CS左旋	4K実用放送 110°CS左旋	4K実用放送拡充 (放送チャンネルの追加割当) 110°CS左旋
既存の衛星	BS			4K・8K試験放送 BS右旋 BS-17 4K:3ch.または8K:1ch.		4K実用放送 BS右旋	
	110°CS				NHK:8K試験放送 8月1日～ A-PAB:4K試験放送 12月1日～		
	124°/128° CS	4K試験放送 2014年6月2日～ スカパー! Channel4K	4K実用放送 2015年3月1日～ スカパー! 4K総合、映画				
イベント				リオデジャネイロ オリンピック 2016年8月		平昌オリンピック 2018年2月 W杯ロシア大会 2018年6月	東京オリンピック・ パラリンピック 2020年7月
業界規格策定				ARIB 標準規格策定 2016年3月 JEITA 標準規格策定 2016年8月	BL 標準規格策定 2017年3月		
当社の動き				4K・8K対応製品 順次発売開始 2016年4月～			

引用:4K・8Kロードマップに関するフォローアップ会合資料

【受信機器の交換】 交換が必要な機器

アンテナからテレビ端子、テレビに接続するすべての受信機器の交換が必要になります。



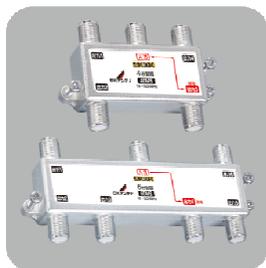
BS・110度CSアンテナ



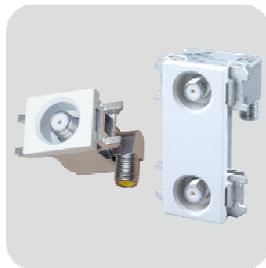
混合器



ブースター



分配器・分岐器



直列ユニット



同軸ケーブル

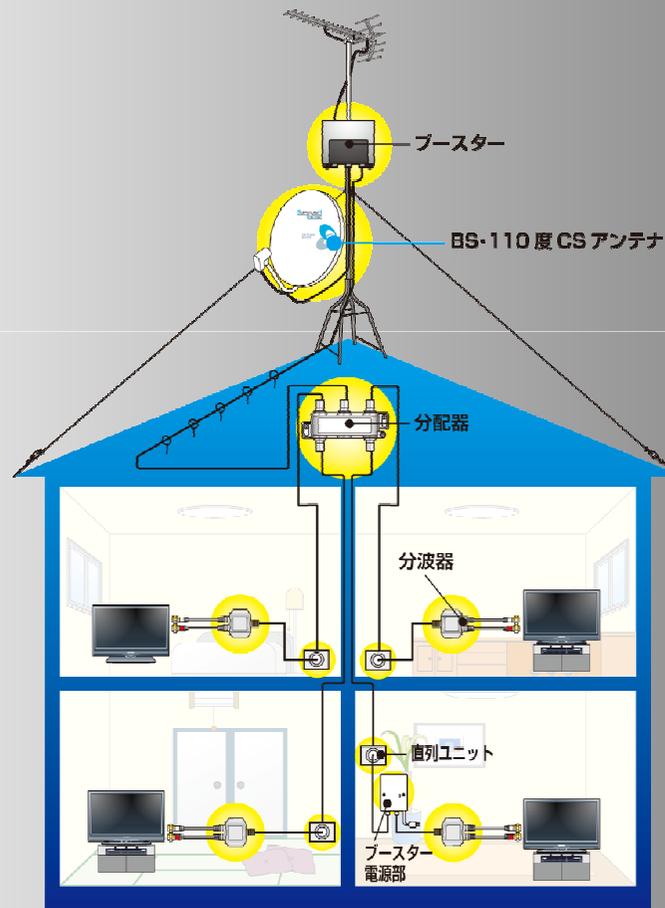


分波器

製品写真はイメージです

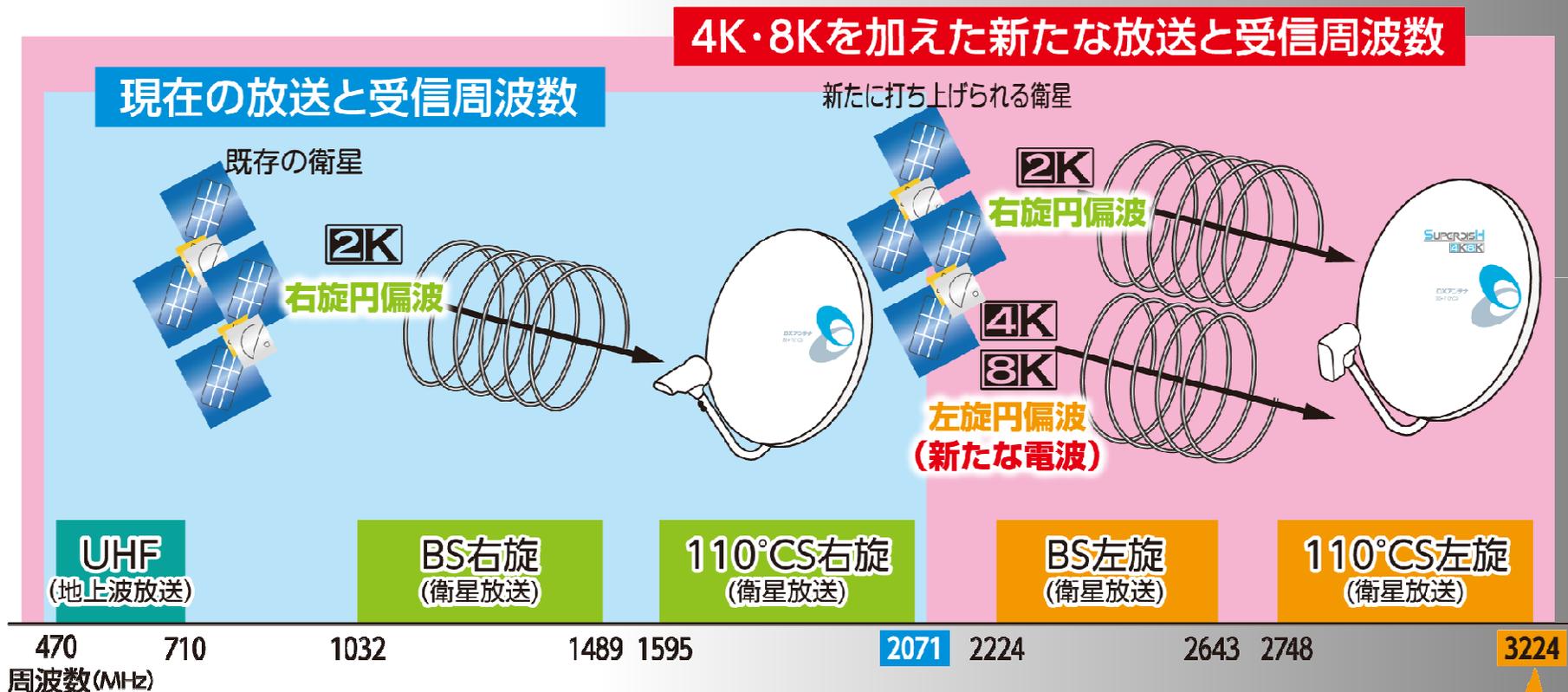
加工ケーブル

テレビ裏配線機器



【受信機器の交換】 BSアンテナの交換

新たな周波数、偏波（左旋円偏波）で送信されるため、BSアンテナの交換が必要です。



現在の衛星放送(2K)の周波数は2071MHzまでですが、4K・8K放送は**3224MHz**までとなります。

※ BS 右旋の一部のチャンネルでも 4K 放送が放送されます。

4K・8K実用放送の認定申請事業者

地上波の主要チャンネルはBS右旋の帯域にて放送予定です。

①BS右旋		②BS左旋	
申請者	番組名	申請者	番組名
ビーエス朝日	BS朝日	SCサテライト放送	ショップチャンネル
BSジャパン	BSジャパン	QVCサテライト	QVC
BS-TBS	BS-TBS 4K	東北新社	映画エンタテインメントチャンネル
BS日本	BS日テレ	WOWOW	WOWOW
ビーエスフジ	BSフジ	NHK	NHK SHV 8K
NHK	NHK SHV 4K	③東経110度CS	
		スカパー・エンターテイメント	スカチャン4K 1～8
		放送サービス高度化推進協会	A-PAB試験放送

※受信には別途チューナーが必要です。

